

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。
再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

指定回答日： 2015年09月29日

発生原因 生産課： 2015年9月24日
流出原因 生産課： 2015年9月29日
流出原因 品質技術課： 2015年10月2日

不具合整理No. 47M-09-004

担当課 モールド生産G

担当者

発行日： 2015年09月16日

承認 確認 担当

渡川 堀江 竹花
15.9.23 15.9.16 15.9.16
裕規 太郎 智治

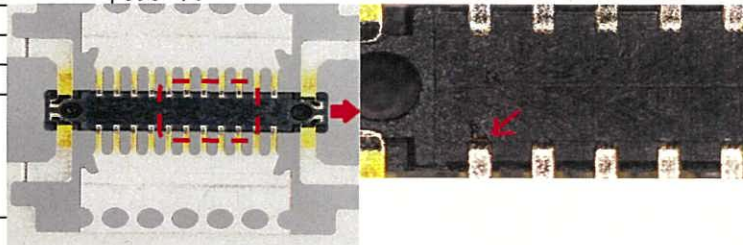
品質保証課記入

仕様番号 G-109772
品名 BB35C-PAA22AA3-500E-DLF
ロットNo 150719-1-D-01-03, 150730-1-E-03
対象数量 9,544
不具合内容及び確認内容

ショート

異常品の暫定処理 確認中

写真・図



発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

異常作業あり

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む)

ショート発生

↓

IP板けが悪く、27.4%

↓

ホコリ洗浄未実施のため

不具合発生生産日：15年7月19日 730

金型番号： MM488

流出原因

生産課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

異常作業あり

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

ショート発生

発生が27.4%

IP板けの発生が27.4%のため

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

7/交換毎にホコリホリと
Xカブリニ洗浄実施

対策実施日：15年9月29日

対策実施時No. 150929-01

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

承認 確認 担当

山本 山本 山本

15.10.14 15.10.14 15.10.14

敬祐 敬祐 敬祐

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

Xカブリニ洗浄の実施に
ゴーゴ27.4%を抑制

対策実施日：2015年9月29日

対策実施時No. 150929-01

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

承認 確認 担当

山本 山本 山本

15.10.14 15.10.14 15.10.14

敬祐 敬祐 敬祐

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

セパレートは発生から発生していませんでした。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

↓

↓

(誰が、いつまでに何を、どうする)

対策実施日： 年 月 日

対策実施時No.

水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)

() / 実施

承認 確認 担当

山岸 山岸 山岸

15.10.15 15.10.15 15.10.15

徳行 敬祐 敬祐

標準類改訂

有・無 ()

原因区分

作業

金型

材料

検査工程

設備

梱包・輸送

管理・仕様

顧客

その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

有効性の評価にて、対策効果を
確認します。

渡川 竹花
15.10.11 15.11.03
裕規 智治

対策後、15.10.21-1-J-01-02~15.10.26-1-J-01-03の5ロットにおいて、同不具合無しが
有効性ありと判断されます。

予防処置 要、不要

渡川 堀江
15.10.11 15.11.03
裕規 太郎

竹花
15.11.03 智治